



# 緑の風

TEL 011-372-2239 Fax 011-372-2412



本校ホームページQRコード  
www.city.kitahiroshima.ho  
kkaido.jp/ryokuyout/

## 令和4年度「学校教育に関するアンケート調査」年度末評価結果

本校の教育活動に関わり、保護者のみなさまには、日ごろよりご理解とご協力いただいていることに感謝しております。さて、昨年末に実施した保護者の方を対象とした「学校教育に関するアンケート調査」に、大変お忙しい中お答えいただきましてありがとうございました。このアンケートは、コミュニティ・スクールにおける学校評価との関連性をより高めることなどをねらいとして、調査項目を一昨年度から見直しております。集計結果は全体をパーセントでグラフ表示しました。ご不明な点やご意見がございましたらお知らせいただくと助かります。

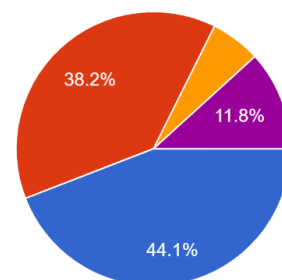
### 各項目の集約結果と見解

● A：十分    ● B：ほぼ十分    ● C：やや不十分    ● D：不十分    ● 不：よくわからない

#### <1 学校経営、教育活動全般について>

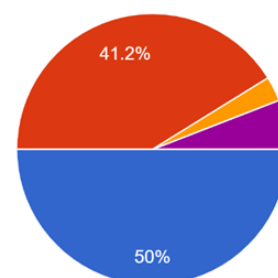
①学校では、計画に基づいた学校改善を進められている。(基本方針「ともに学びあい、支えあい、高めあう生徒の育成」)

この項目は、A・B評価と合わせると、82.3%となっています(前年度86.2%)。令和2年度から、緑陽中学校区コミュニティ・スクール(学校運営協議会)が発足し活動を進めています。評価の客観性、妥当性が高まるよう、保護者のみなさまにご協力をお願いした今回のアンケート調査や本校職員による自己評価についても、評価項目の統一を図っております。今後も、RPDCAサイクルに基づく学校改善を継続的に進めてまいります。



②組織的な校内体制を構築し、職員が一体となって教育活動にあたっている。

この項目は、A・Bを合わせると、91.2%となっています(前年度91.3%)。学校では、校務分掌や学年部会、教科部会など、役割分担を明確にしながら、組織的に学校運営をしております。また、小中一貫、ICT、学力向上それぞれのプロジェクトチームが役割を果たすよう工夫しております。核となる教職員の学校経営参画意識の向上を図るとともに、ミドルリーダーの育成を図ることで、職員集団の質を一層の向上させてまいります。



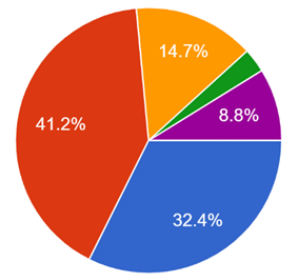
#### <学校経営、教育活動全般に関する自由記述>

- ・学習面だけではなく、心の成長もたくさん感じられます。学級生活や部活動や委員会や地域活動を通して、礼儀や社会との繋がり方、人々と関わり方、優しさと忍耐と自己の表現のバランスなど成長を感じられます。消極的な息子でしたが、誰かのために役に立とうという積極性やいい意味の自己犠牲が芽生え始めました。
- ・先生方の連携した体制に大変助けられています。
- ・全体的には頑張っていらっしゃると思いますが、早く広葉中と統合してほしいです。

## <2 学習指導、家庭学習について>

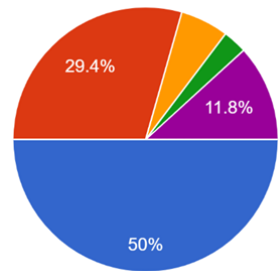
③学校では、基礎基本となる知識や技能を定着させるための学習指導、家庭学習の工夫がなされている。(課題とまとめを一体化した授業・学習支援員の活用・教育相談・家庭学習課題・補充学習 等)

この項目は、A・B評価を合わせると73.6%となっています(前年度90.0%)。本校では、「課題」と「まとめ」を明示することにより、学習活動や学習内容を明確にして、生徒が主体的に学ぶことができるよう授業改革を進めております。また、特別教育支援員、学習指導員の活用により、より細やかな学習指導ができるよう体制を整備しております。評価を真摯に受け止め、授業改革に取り組んでまいります。



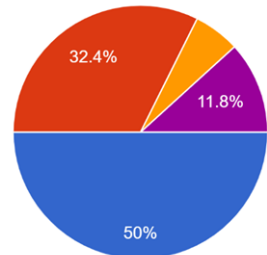
④学校では、ICT(デジタル教科書や実物投影機、一人一台端末)の活用等により、学習意欲を高め、思考力・判断力・表現力を伸ばすための授業改善がなされている。

この項目は、A・B評価を合わせると79.4%となっております(前年度の85.1%)。一人1台に端末の授業での活用や、昨年末はご家庭にご協力いただき、自宅への持ち帰りも行っております。これまでの実践と、ICTとの適切に組み合わせを実現できるよう、今後も取り組みを進めてまいります。



⑤先生方は、新しい課題への対応や、より良い授業実践に向けた研修活動を進めている。(石狩管内教育研究会・北広島市教育研究会・校内研修・授業交流週間 等)

この項目は、A・B評価を合わせると82.4%となっています(前年度88.8%)。本校では、各種研究会への参加や校内研修などを通して研究活動を進めております。昨年11月には、緑ヶ丘小学校とともに北広島市教育研究会研究中心校発表会をオンラインと参集の複合型で実施しました。今後も、学習指導要領や中学校区の系統表に基づく授業改革を進めてまいります。



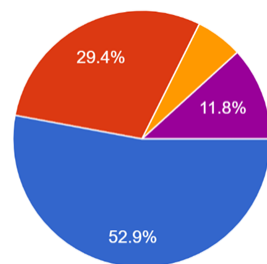
## <学習指導・家庭学習に関する自由記述欄>

- ・ICT機器の積極的活用に取り組むべきではないか。
- ・学校では懸命に指導くださっております。せつかくの学びを本人の家庭学習がしっかりできておらずこぼれ落ちているようです。家庭での学習面強化を目指していきます。誰一人として取り残されないよう、一人ひとりへのサポートを今後ともよろしく願いいたします。
- ・先生方の研修活動は、保護者の目にも生徒達の目にも見て分かるほど活発です。
- ・本人が、自分からしないといけない。

## <3 道徳教育、生徒指導について>

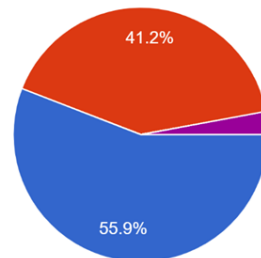
⑥学校では、思いやりの心や自己有用感を育むための道徳教育に取り組んでいる。(道徳教育・平和集会・HEARTS集会・人権教室・生徒会活動・各種ボランティア活動 等)

この項目は、A・B合わせた評価が82.3%と昨年度より厳しい評価をいただいております(前年度97.6%)。本校では、生徒会が主体的に取り組むHEARTS集会や、人権教室、計画的な道徳の授業実践などにより、自己有用感を高めるための取り組みを重ねております。今後も、教員の意図的な働きかけや指導方法を工夫し、心を育むための指導を継続してまいります。



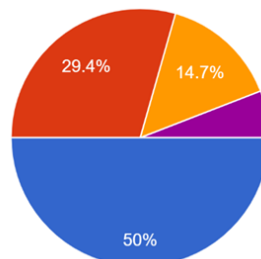
⑦学校では、基本的な生活習慣を身に付け、ルールを尊重、責任感を高める指導に取り組んでいる。(緑陽中学校生活のきまり・学級活動・生徒会活動 等)

この項目は、A・B評価を合わせると97.1%となっております(前年度96.3%)。生徒は大変落ち着いた学校生活を送っております。校内ルールは着実に定着しており、個々の責任感について、学級活動や生徒会活動等様々な取り組みの中で育成を図ってきました。今後も、集団の中でしっかりと責任をもたせることができるよう、取り組みを工夫してまいります。



⑧学校では、相手の個性や立場を理解し、善悪を見極めた行動力を高めるための指導に取り組んでいる。(いじめアンケート・メディアリセットチャレンジ 等)

この項目は、A・B評価を合わせると79.4%と昨年度と比べて厳しい評価をいただいています(前年度94.0%)。いじめや不登校、ネットトラブルへの対応などについては、計画的、組織的な指導を継続しております。また、道徳の授業を中心とした日常的な指導を行うことにより、相手の立場に立つ意識を高めさせるよう指導を工夫いたします。今後も、適切な実態把握や連携体制を確立させるなどして、さらなる向上を図ってまいります。



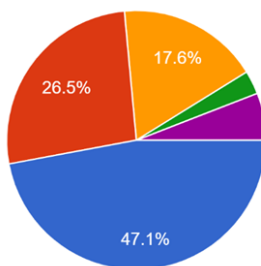
<道徳教育や生徒指導に関する自由記述欄>

- ・ルールを守る大切さを理解しているようです。服装や身だしなみはできています。相手の立場になり、考える、寄り添う、善悪の判断など少しずつ自信がついてきたようです。
- ・学校としての方針は話し合われているのでしょうか？
- ・生徒一人一人に目が行き届いていると思います。
- ・道徳という部分は、捉え方にも個人差があると思うので教育に求めるというのはちょっと違う気がします。教科書通りの心情になってそれから外れたらそれはおかしいと言うのもなんだか違う気もしますし。
- ・話を聞いてくださりありがとうございます。

<4 健康教育、安全教育について>

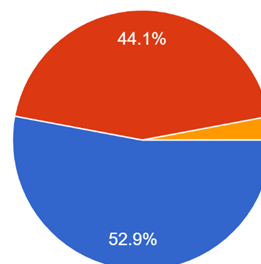
⑨学校では、体育の授業などを通して、豊かなスポーツライフの実現に向けて、資質・能力の獲得を目指した授業改善が図られている。(食育の推進・新体力テストの実施・体育科の授業改善 等)

この項目は、A・B評価を合わせると73.6%と昨年度より厳しい評価をいただいております(前年度90.8%)。今年度も、空手道やダンスにおいて外部講師を招いた授業を行うなど、生徒の興味を引く取り組みを行いました。今後も、緑が丘小学校と連携しながら、の実態把握や指導方法を一層工夫改善してまいります。



⑩学校では、アレルギー対応や各種危機管理など、健康・安全教育を充実させることができている。(各種健診・健康指導・交通安全教室・避難訓練・情報モラル教室・緊急メールシステム活用 等)

この項目は、A・B評価を合わせると97.0%となっております(前年度95.0%)。様々な取り組みを進めてきましたが、今後も、危機管理に関する各種マニュアルを一層充実させるとともに、健康・安全面の意識向上を一層図る指導を重ねてまいります。



<健康・安全教育に関する自由記述欄>

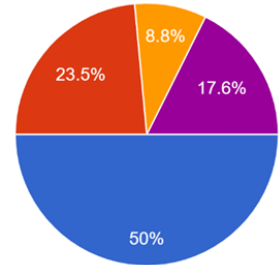
- ・マスクをほぼ強制的にさせている時点で不健康だと思います。酸素が十分に脳に行き届かないですし、人の表情が読み取れない生活が続いているので、これからの子供達の情緒的な部分の成長がとても心配です。

- ・教職員のコロナ対応についてのルールが徹底されていないのではないか。
- ・部活動への取り組みや、我が子とそのお友達の様子を見る限り、それぞれが自分の健康と安全についてしっかりとバランスをとるように自ら留意していると思います。

## <5 特別支援教育について>

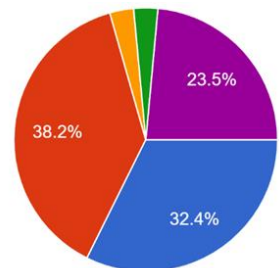
⑪学校は、子どもたちの実態把握や合理的配慮等による計画的な支援に取り組んでいる。(教育相談・各種調査・個人懇談 等)

この項目は、A・B評価を合わせると73.5%と昨年度より厳しい評価をいただいております(前年度91.3%)。保護者のみなさまとの連携を図りながら、合理的配慮や個に応じた特別な教育的支援を行ってまいりました。課題ももちろんありますが、今後も、保護者のみなさまはもちろん、小学校との連携も一層推進して取り組んでまいります。



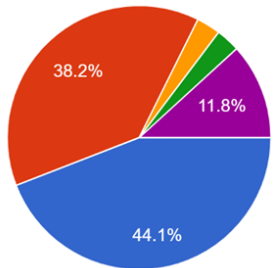
⑫学校では、個に応じた指導が必要な生徒への支援や連携が図られている。

この項目は、A・B評価を合わせると70.6%と昨年度より厳しい評価をいただいております(前年度86.1%)。関係機関との定期的な情報交換や積極的な専門機関の活用により、生徒への支援を充実させてまいりました。今後も、継続的な情報交流により、関係機関との連携を一層強化してまいります。



⑬学校では、小学校と中学校の間の連携が図られるよう工夫されている。(小中一貫会議・教育相談 等)

この項目は、A・B評価を合わせると82.3%となっています(前年度86.3%)。年間計画に基づいて小中一貫会議を開催し、小学校との情報共有や受け入れ態勢の整備を図ってまいりました。また、昨年度に続き、中1ギャップ解消をねらいとした、小学6年生対象の出前授業も実施しました。引き続き、日常的な校種間連携の在り方について検討してまいります。



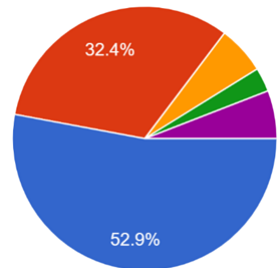
## <特別支援教育に関する自由記述欄>

- ・特別支援と括らずに、個々に応じた支えをしていただいているので感謝しています。

## <6 小中一貫教育について(北広島市の重点)>

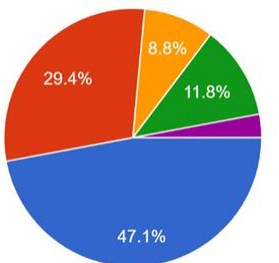
⑭緑陽中学校区では、緑ヶ丘小学校緑陽中学校が一体感をもって教育活動を実践している。(校区スタンダード・部活動体験・入学説明会・乗り入れ授業 等)

この項目は、A・B評価を合わせると85.3%となっています(前年度92.6%)。乗り入れ授業や部活動体験、3学期に実施予定の入学説明会や小中一貫教育の取り組み「緑 de manabi」など、計画的に取り組んでおります。今後も、緑ヶ丘小学校とともに、教育活動を進めていけるよう努めてまいります。



⑮学校では、キャリア教育(大志学)が推進されている。(きたひろ夢ノートの活用・職業体験学習・進路学習・高校説明会 等)

この項目は、A・B評価を合わせると76.5%昨年度より厳しい評価をいただいております(前年度86.3%)。小中学校の系統表を見直し、それに基づくキャリア教育における見通しのある指導をより一層進めることが必要だと考えておりま





す。今後は、校区スタンダードを見直すとともに、小学校との連携を一層充実させ、教育活動全体におけるキャリア教育を推進していきます。

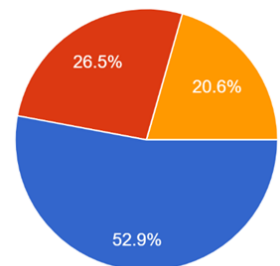
### <小中一貫教育に関する自由記述欄>

- ・コロナ禍で実施出来なかった企画も多く判定不可
- ・よいと思います
- ・一貫教育に向けての取組が伝わってこない。
- ・兄弟姉妹や家族ぐるみで交流を持つことが、いざという緊急時にお互い助け合い一人もこぼさず安全を守れるようになると思うので、ありがたいです。
- ・個人の情報をもう少し共有してほしい
- ・早く統合して部活を増やしてほしい

### <7 保護者・地域連携について>

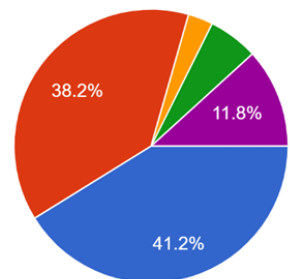
⑯学校だよりや学級だよりなどの各種便りや、ホームページ等により、積極的に学校の様子が発信されている。(学校だより・学級だより・ホームページ・マチコミメール 等)

この項目は、A・B評価を合わせると79.4%と昨年度より厳しい評価をいただいています(前年度95.1%)。今年度は、学校ホームページを充実させるとともに、学校だよりなどの各種通信による地域やご家庭に向けた情報発信に努めました。今後は、マチコミメールによる連絡体制の充実を図るよう検討したいと考えております。



⑰学校では、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)により「地域とともにある学校づくり」が推進されている。

この項目は、A・B評価を合わせると79.4%となっています(前年度87.4%)。発足して3年目となる学校運営協議会(コミュニティ・スクール)では、年間計画に基づいてできる活動を着実に進めてまいりました。また、PTA活動においても、総会、役員会や全体委員会、役員選考委員会を始め各委員会の取り組みを進めてまいりました。



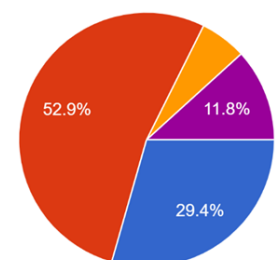
### <保護者・地域連携に関する自由記述欄>

- ・キャリア教育等の取組が連携を促進する機会と考えるがそのような取組が見られない。
- ・どの取り組みが該当するのかわからない。
- ・学校として、必要最大限に、保護者や地域に対してオープンであると思います。

### <8 働き方改革の推進について>

⑱学校では、ワークライフバランスを意識した先生方の働き方改革が推進されている。(定時退勤日の設定・転送電話の活用・生徒、保護者、地域の方々の理解推進等)

この項目は、A・B評価を合わせると82.3%となっています(前年度81.3%)。子どもたちのためにより良い教育活動を行うことができるよう、地域・保護者のみなさまにご理解いただく中で、業務の精選を図っていきます。



### ＜働き方改革に関する自由記述欄＞

- ・PTA活動もほとんどが先生方の活動で満たされているので、出来る事なら生徒が帰ったら帰れるくらいに早く帰宅し、家庭を生活の中心にしてほしいと思います。
- ・正直よく分かりません。
- ・部活があるので、勤務時間は、多くなってしまっていると思います。

### ＜その他自由記述欄＞

- ・いつも娘がお世話になり、ありがとうございます。先生方のきめ細やかな指導により、楽しく学校に通っていることに感謝しています。
- ・校舎が私が通った時代から変わってなく古すぎるので、早く他の中学校と統合して欲しいです。部活の面からしても子供達が可哀想な気がします。
- ・校舎の老朽化による子供達の危険が増している。「天井が崩れてきそう、床が剥がれてつまづく、水が飲めないなど」。学習環境の安全は子供の権利として確保されるべきと思う。
- ・修繕に至らないのは「ボールパークでお金がないから」と教育委員会から説明されたと子供が話している。ボールパークへの期待や夢も早々に崩れている。
- ・水が飲め、カーテンがある他校と比較し、落ち込む子供達が不憫です。
- ・進路だより、情報量も多く、とても参考になります。こういった内容に低学年のうちから触れられる環境(プリント配布やネット閲覧)が整えば、更にありがたいと思います。ありがとうございます。

\*\*\*\*\*

保護者のみなさまの学校に対するご支援やご協力にあらためて感謝申し上げます。本校教職員も、子どもたちのために、引き続き努力を重ねてまいります。社会に開かれた教育課程の実現に向け、地域とともにある学校づくり、共通の目標に向かう風土づくり、将来の地域や学校の姿を見据えた連携などを念頭に、家庭と地域、そして学校が一体となって子どもたちを育てていくことができるよう、体制整備を進めます。

また、今後も、学校側からも一層の情報発信に努め、「生徒にとって安心して安全な学校」「相談しやすい信頼される学校」をめざしていきたいと考えています。わからないことやご意見がありましたらいつでもお聞かせください。今後も、本校の教育活動へのご支援・ご協力よろしく願いいたします。